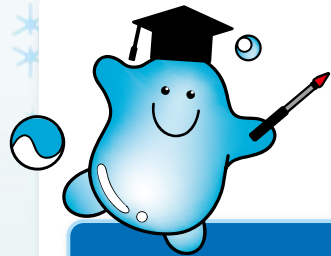
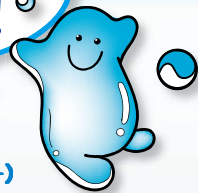


凍結注意! 冬の水道

-4℃が目安です!

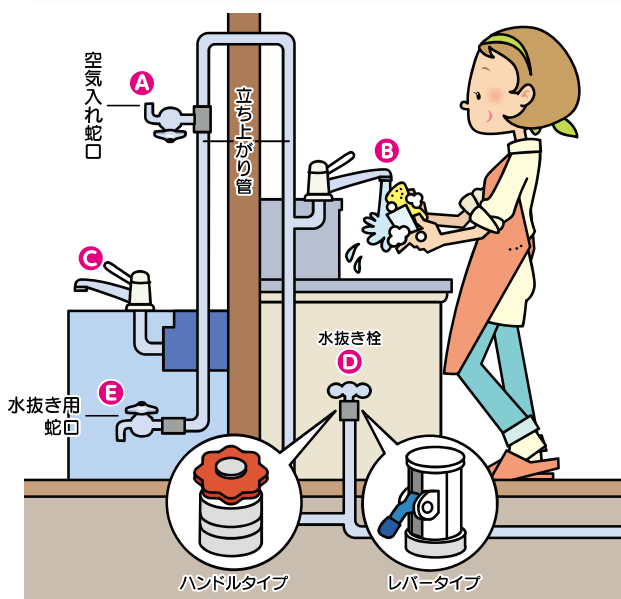
ウォッピー
(札幌市水道局
公式キャラクター)



凍結を防ぐためには...

就寝前や旅行などで長時間にわたって水道を使用しないときは「水抜き」をしましょう。
※初めて寒冷地で冬を迎えるご家庭での凍結事故が多数確認されております。

水抜き栓(ハンドル又はレバー)による水抜き



水を抜くとき

- 1 蛇口B・Cを閉める。
- 2 ハンドルDを右に止まるまで回す(レバーの場合は「止」の方向に操作する)。
- 3 蛇口B・Cをいっぱいにする。
- 4 空気入れ蛇口Aがある場合は、いっぱいにする。
- 5 水抜き用蛇口Eがある場合は、いっぱいにする。
- 6 蛇口B・Cと水抜き用蛇口Eから水が完全になくなったのを確認してから、蛇口B・Cと空気入れ蛇口A・水抜き用蛇口Eを閉める。

水を出すとき

- 1 蛇口B・Cと空気入れ蛇口A・水抜き用蛇口Eが閉まっていることを確かめる。
- 2 ハンドルDを左に止まるまで回す(レバーの場合は「出」の方向に操作する)。
- 3 蛇口B・Cを開ける。

注意

空気入れ蛇口がある場合は、この開け閉めを必ず行ってください。
給湯器などは、取扱説明書に基づき、水を抜いてください。



水洗トイレの水抜き

- 1 水抜き栓のレバーを「止」の方向へ操作する(ハンドルの場合は、右に止まるまで回す)。
- 2 タンクにある排水ハンドルを「大」の方向へ回し、タンクの中を空にする。

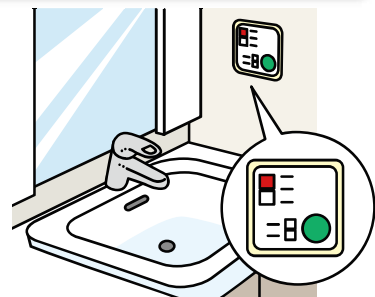


注意

便器内の凍結にもご注意ください。
(水をくみ出す、不凍液を入れるなど)

水抜き栓(電動式)による水抜き

電動式の水抜き栓は、操作ボタンで水抜きを行います(水抜き栓操作後は蛇口の開閉が必要になります)。操作方法等は取扱説明書をご覧ください。



注意

停電の際には、取扱説明書などにより復旧操作を行ってください。



水抜きが不完全な場合、水が完全に抜けず凍結や破裂の原因となります。

水抜き解説動画をホームページで公開中!

札幌 水道 凍結

